

様式第7号（第21条関係）

番 号
令和 8年6月11日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀県佐賀市兵庫町大字藤木
1284番地14
団 体 名 特定非営利活動法人
ひとり親ICT就業支援センター
代表者職・氏名 理事長 宮地 大治
電 話 番 号 0952-32-0221

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和7年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第1項の規定により提出します。

令和7年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

- 1 団 体 名 : 特定非営利活動法人 ひとり親ICT就業支援センター
- 2 事業実施期間 : 令和7年 4月 1日 から 令和8年 3月 31日
- 3 事業の背景 (※事業計画書から転記)

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像

- ・ひとり親の方がおかれている状況について周知が広がる事で、共感を得た企業や団体などからの、業務の委託が増え、県内のひとり親の方への在宅就労などの業務、ひいては収益の増加に繋げる。

4 事業の成果

①県民の便益にどのようにつながったのか

- ・記事を提供していただいた、県内のひとり親の方へ報酬を支払う事で、ひとり親の方の在宅就労の業務、ひいては収益の増加に繋がった。

②佐賀から広がった社会像（該当する活動のみ）

- ・ひとり親の方がおかれている状況について周知が広がる事で、共感を得た企業からの、業務の委託が増えた。

- 5 寄附金活用事業実績 : (別記1)
- 6 次年度繰越額活用見込み : (別記2)
- 7 寄附金活用額 : (別記3)

(別記1) 寄附金活用事業実績

○寄附金を活用して行った事業（GCFを行った場合は、GCF名とその内容を記載）

事業名	具体的な事業内容 ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所	事業費の 支出金額 [単位：円]	うち寄附金 活用額 [単位：円]
SNS（フェースブック・インスタグラム）配信事業	①記事を提供していただいた、ひとり親の方へ報酬を支払う事で、ひとり親の方の在宅就労の業務や収益の増加に繋げるため。また、記事によってひとり親の方がおかれている状況について周知が広がる事で、共感を得た企業からの業務の委託増加を図る ②当NPOにワーカー登録されているひとり親の方 ③ひとり親の方が、期間中、毎日、日々の生活や実情について、コラムと写真・イラストを当NPOへ提供する。当NPOは、取り纏め・内容確認・編集作業を行ない、SNS（フェースブック・インスタグラム）へ投稿した	①令和7年4月1日～令和8年3月31日 ②在宅	544,500	317,243
計			544,500	317,243

(別記2) 次年度繰越活用見込み

○次年度に繰り越した寄附金の活用見込み

事業名	具体的な事業内容 (予定) ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所 (見込み)	事業費の 支出見込み額 [単位：円]	うち寄附金 活用見込み額 [単位：円]
計			0	0

(別記3) 寄附金活用額

【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額 … ① (= A + B)		354,893
(内訳)	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額 … A	278,800
	本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	278,800
	前年度控除額(県事務経費)還付分	0
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額 … B	76,093

【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額… ② (=a+b)		354,893
(内訳)	事業に活用した寄附金額 … a	317,243
	ふるさと納税の募集に要した費用の額 … b	37,650
	返礼品等の調達に係る費用	12,880
	返礼品等の送付に係る費用	2,970
	広報に係る費用	0
	事務に係る費用	21,800

佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額 … ③ (=①-②)	0
------------------------------	---

■直近の収支報告書掲載箇所(ホームページURL等)

<https://www.ict-wsc.org/works/>